

## 学校の様子

### ～コロナ禍での授業再開～

令和2年5月25日に東京都による緊急事態宣言が終了し、令和2年6月1日から品川区内の小中学校が再開しました。今までとは異なる日常生活を送る児童・生徒の様子や新しい授業形態を実施する小中学校の様子をお伝えします。



#### 1 荏原第五中学校「合唱コンクールへ向けての練習風景」



10月30日(金)開催予定の合唱コンクールにむけて、練習に励んでいます。音楽室の窓とドアを開放し、1列で間隔をとり、マスクを装着して、パートごとに正面を向いて練習しています。マスクをしての合唱は大変難しいですが、クラスでひとつの目標にむけて頑張っています。  
※原稿提出時である9月末時点の内容で掲載しております。

#### 2 旗台小学校「旗台小学校の休み時間」

昨年9月に校庭が人工芝となり、子どもたちは今まで以上に休み時間を楽しく過ごしています。人工芝は足裏の感触もよく、転んでも痛くないので、怪我も少なくなりました。鬼ごっこやドッジボールなどをすることが多いですが、学級や学年を越えてみんなで仲良く遊んでいます。また、クラスによっては「クラス遊び」を企画してみんなで遊ぶ日を作っています。遊びの後のうがい・手洗いを行うことも忘れずに感染予防にも気を付けています。



#### 3 延山小学校「図工の授業の工夫」



延山小学校では、新型コロナウイルス三密回避対策のために図工の授業を教室中心で行って来ました。しかし、教室だけでは道具を使用して技能を習得する学習には限界が出てきたため、図工室自体を改修して利用していくこととしました。具体的には、隣り合わせにならないようにディスタンスを保った席の工夫をする、テーブルを二分割するように天井から透明ビニールシートを張る、使用した道具や座席等は徹底した消毒をする、などです。

#### 4 源氏前小学校

##### 「コロナ禍の学校の日」



新年度、長かった臨時休業も6月末より学校の一斉登校が始まりました。源氏前小でも感染拡大防止のため、これまで様々な取り組みをしています。登校時の全校児童にドーム型 A1 サーマルカメラによる検温、下校後の教職員による教室・共用部分の消毒(蛇口・手すり・図書館等)を行っております。また休み時間に使用した遊具の消毒(毎日実施)や、手洗いの励行と密接でのマスクの着用も徹底しています。

現在コロナの収束には至っていませんが、引き続き感染抑止のため子どもたちの安心安全を心がけています。

#### 5 上神明小学校

##### 「コロナ禍の給食」



6月から始まった給食は、調理委員さんが一つ一つにラップをかけて提供するという大変な作業を伴うものでした。7月からは写真のように個包装ではなくなりましたが、衛生面において今まで以上に気を配ってください、本当に頭が下がる思いです。

児童の様子は…といいますが、以前のようにグループで向かい合って食べることはせず、食事中はマスクを外すのでお喋りすることも出来ません。皆で楽しく会話しながら食べるのも良いですが、一言も喋らず黙々と食事をするのも、昔、厳格な父親がいた頃の日本の家庭のようで、それはそれで良い習慣なのかもしれません。

#### 6 大原小学校

##### 「コロナ禍における朝の登校時間」

大原小では、校内に入る前に、一人一人の健康観察カードを確認しています。児童の安全確保と確認作業の効率化を図るために、「まもるっち」のストラップにフックを付けて、小さなビニールケースにカードを入れる工夫を考え、取り入れています。「おはようございます。」「おはようございます。」「今日も元気ですか?」「はい、元気です!」という挨拶ややり取りとともに、この確認作業は、毎日のルーティーンとなっています。



## えばよんの緑

トウカエデ/唐楓・三角楓  
カエデ科 カエデ属 落葉広葉



大原小学校 校庭

中国を原産とする楓の仲間です。紅葉や新緑が美しく、害虫や排気ガスにも強いので、街路樹としての人気も高いです。よくいう紅葉を楽しむイロハモミジの種類は湿気と養分を好みますが、このトウカエデは環境を選ばず丈夫に育つという特徴があり、もちろん庭園や学校の校庭でもよく見られるものです。

病害虫をものともせず強く成長する姿は、人間として今正に斯くありたい姿であると思います。今年1年は激動と葛藤の1年であったと思います。改めてしっかりと地に足を付けて、新たな年を向かえたいと思います。

